



# 中央農業高校 校長室だより 号外

— 命はぐくむ学びの風景 —

神奈川県立中央農業高等学校 校長 岩崎秀太

## 「陸上競技部 関東大会出場決定！」

### — 農業総合科2年 葛西俊毅さん 県大会4位入賞 —

農業総合科2年の葛西俊毅さんが、三ツ沢公園陸上競技場で開催された「第64回神奈川県高等学校総合体育大会兼全国高等学校総合体育大会神奈川県予選会」の男子5000メートル競歩に出場し、23分10秒18の記録で見事4位入賞を果たしました。5000メートル競歩は、陸上競技の「競歩種目」の一つで、決められたフォームを守りながら5000メートルを歩く競技です。

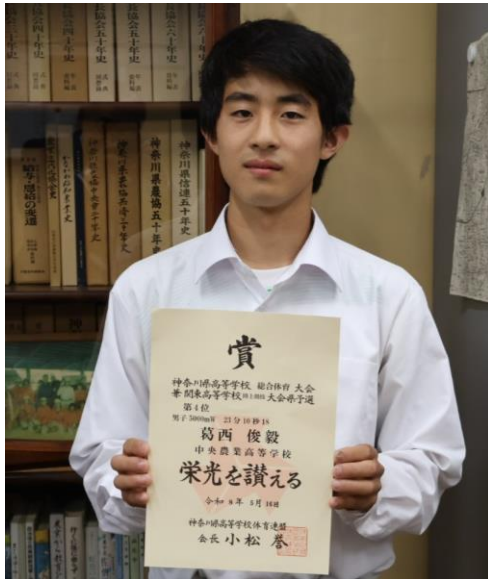
競歩は単に速く歩くだけではなく、次の二つのルールを守らなければなりません。

常にどちらか一方の足が地面についていること

前に出した足が地面に接地した瞬間から垂直になるまで、ひざが曲がっていないこと

これらのルールに違反すると、審判から警告を受け、複数回の違反で失格となる場合があります。そのため、競歩はスピードだけでなく、高い技術力、持久力、集中力、そして精神力が求められる非常に難しい競技です。日頃の努力の積み重ねが実を結び、県大会という大きな舞台で素晴らしい成果を収めたことを大変嬉しく思います。競歩は高い持久力だけでなく、フォームや精神力も求められる競技です。その中で最後まで粘り強く歩み続けた葛西さんの姿は、多くの生徒たちに勇気と希望を与えてくれました。

この結果により、葛西さんは6月13日から15日に茨城県水戸市で開催される関東大会への出場を決めました。神奈川県代表として、さらに大きな舞台に挑戦する葛西さんの活躍を、学校全体で応援していきたいと思えます。



### 葛西俊毅さんのコメント

ゴールした瞬間負けてしまったのか勝てたのかわからなかった。それくらい必死だった。5000mのラスト1周にスタートからずっと後ろを歩いていた選手に抜かされてしまった。けどその選手に必死についていった、そしてラスト50m最大のパワーを出して頑張った。抜かすことができたのかゴールした瞬間はわからなかった。観客席で応援してくれた先生と後輩のところに戻った時、そこは盛り上がっていた。速報タイムが出て100分5秒勝っていて、先生と後輩はおめでとうと言ってくれた。けどまだ不安はあった。なぜならこの結果は正式結果ではなく、審議中だったからだ。スマホの速報サイトを何回も再読み込みしながら、関東大会に進むことはできたのかドキドキしながら待っていたら、先生が突然声を上げた。「4位です！！」不安だった気持ちが一気に吹っ飛び、幸せな気持ちになった。先生と賞状を取りに行った。硬く黄色い紙に自分の名前が書いてあった。達成感を感じると同時にこれからも頑張ろうというやる気も出てきた。

1年の時に毎日グラウンドに来てタイムを計測してくれたりしてくれた徳重先生、今年徳重先生がいなくなって顧問となり、大会での動画撮影をしてくれた小室先生、部員が少ない中農陸上部に興味を持って入部して、大会に応援に来てくれた後輩、結果を小室先生から聞いておめでとうと言ってくれたたくさんの先生……。決して自分一人が頑張ったから出せた結果ではなく、サポートしてくれるたくさんの人のおかげだと思う。

中農生として関東大会頑張っただけでよかったと思う。これからもよろしくお願ひします。

「命はぐくむ」の理念のもと、生徒一人ひとりの成長を支えてまいります。  
神奈川県立中央農業高等学校